

歩き甲斐のある秋の奥多摩 川苔山～赤杭尾根

実施日 2014年10月4日(土)
 天候 曇
 リーダー 瀧沢 きよの
 参加者 一柳昭、石原勝正、山崎
 富美恵、徳山敬子、斉藤伸
 次郎、瀧澤きよの、里見
 豊、渡邊悦子 計8名
 費用 JR1,190円(立川起算)
 バス260円 合計1,450円
 タイム 奥多摩駅(8:35)川乗橋(8:49
 ~8:54)細倉橋(9:42~9:48)百
 尋ノ滝迂回路分岐(10:55~11:
 15)百尋ノ滝(10:28~10:35)
 横ヶ瀬沢前(11:45~12:15)川
 苔山(13:05~13:25)赤杭山(3:
 03~3:05)古里駅(16:40)

奥多摩駅曇り空の中、一番線東日原行バスに乗り込む。川乗橋8:35出発。

初陣リーダーいざ出陣。明日雨の為かバスは登山客で満員です。

川乗橋ゲート前で自己紹介です。初参加のSさん、Wさんが参加です。和気あいあいと竜王橋を渡り、川乗谷のきれいな水と紅葉が色付き始めた中を林道歩きです。

45分トイレがある細倉橋で小休止。右の登山道は橋が落ち修復中です。左の林道を高度を上げ歩く。ようやく百尋の滝の迂回路に到着です。林道歩きとおさらば。



登山道へ谷まで下り溪谷美を堪能しながら岩を登り巻き、目の前に今日のメインハイライト

百尋ノ滝の滝です。落差40m、滝とマイナスイオンを浴び記念写真。皆さんみずみずしい、10歳以上きれいです。

滝の小尾根に取り付く。汗かきかき尾根を登り、横ヶ瀬沢前の平のところまで昼ごはん。沢の水を見ながらごはんがおいしい。お腹も膨らんだことで川乗山へ出発です。



緩く巻きながら進むと道は2分する。左横ヶ瀬平へ、右石毛岩をへて山頂へ至る。

こぶし会は左横ヶ瀬平へ。堰堤

のある道を登り急坂を喘ぎ登って稜線状鞍部の十字路に出る。十字路を右へわずかで川乗山山頂に着く。広々とした山頂で記念写真。曇り空で奥多摩の稜線が見えるだけで景色は期待外れ。



今日の楽しみの下りです。先に来た十字路を東に10分、曲ヶ谷北峰に登り返し赤杭山へ向かう。展望がきく尾根道を気持ち良く下る。エビ小屋山付近から微雨。空が明るいので何とかもって欲しい。

美しいトリカブトの薄紫色が和ましてくれそうです。

稜線を下り赤杭山へ立ち寄る。三等三角点がある地味な山です。雨も止み、樹林帯の中をズマド山手前のコルへ出る。

右へひたすら下る。古里の集落にて16:40の電車に乗れました。

明るい内に電車に乗ってホットしました。

反省の多い初リーダーに付き合ってもらって頂きましてありがとうございました。

(記・瀧澤 きよの)
(写真提供・石原 勝正)